

2017年3月期 第3四半期

決算説明会資料

2017年2月13日

UTグループ株式会社

証券コード 2146

目次

1 2017年3月期 第3四半期 決算概要

2 2017年3月期 業績予想

3 コミットメント

4 UTグループについて（参考資料）

1.2017年3月期 第3四半期 決算概要

連結業績ハイライト

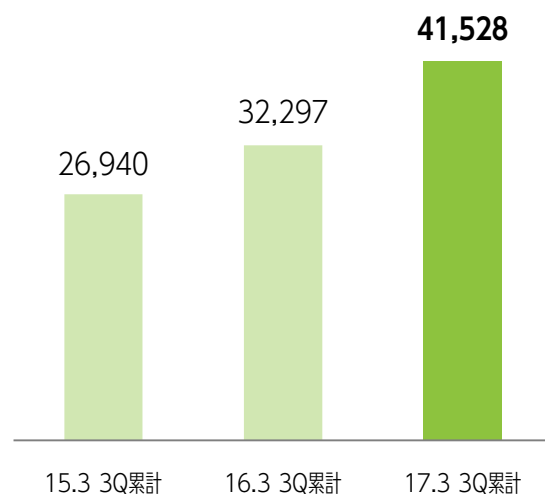
29%増収、46%営業増益（前年同期比）

売上総利益率の向上と販管費率の低下により営業利益率が向上

技術職社員数は引き続き過去最高を更新

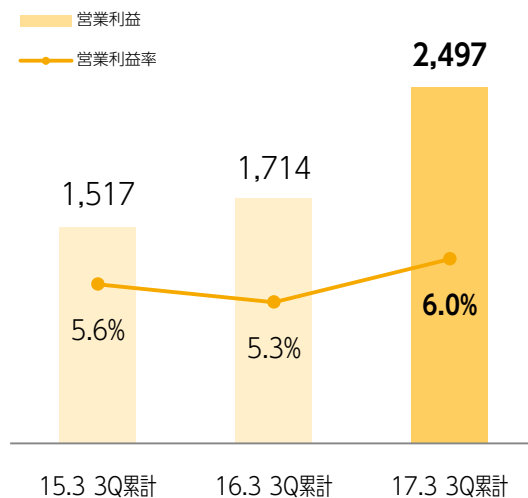
連結売上高

[百万円]



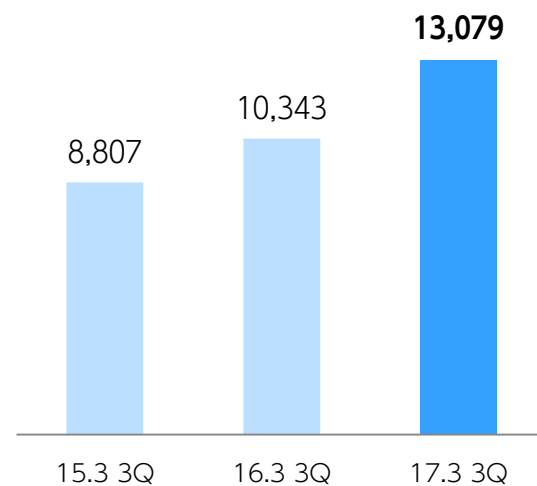
営業利益・営業利益率

[百万円]



技術職社員数

[名]



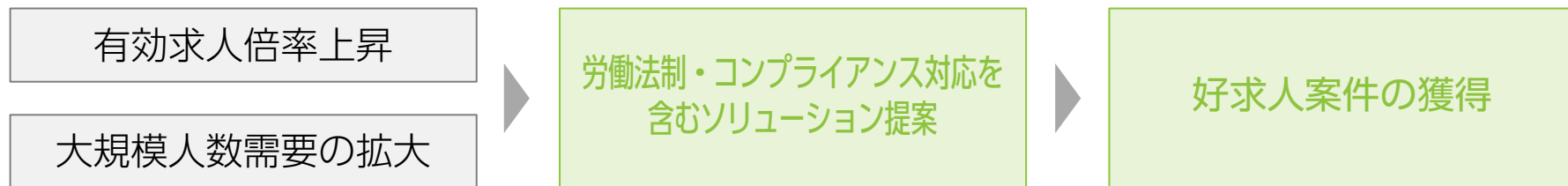
連結損益計算書の概要

[百万円]

	2016年3月期 第3四半期		2017年3月期 第3四半期		前年同期比	
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	増減率
売上高	32,297	100.0%	41,528	100.0%	9,231	28.6%
売上総利益	6,351	19.7%	8,314	20.0%	1,962	30.9%
販売費及び一般管理費	4,637	14.4%	5,817	14.0%	1,180	25.4%
営業利益	1,714	5.3%	2,497	6.0%	782	45.7%
EBITDA	1,795	5.6%	2,687	6.5%	892	49.7%
経常利益	1,705	5.3%	2,454	5.9%	749	43.9%
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,094	3.4%	1,561	3.8%	467	42.7%
技術職社員数 [名]	10,343	—	13,079	—	2,736	26.5%

営業・採用状況

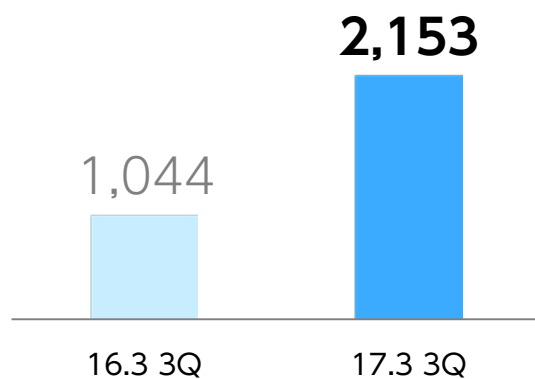
全国規模での月間750名採用基盤の確立



技術職社員純増数

[名]

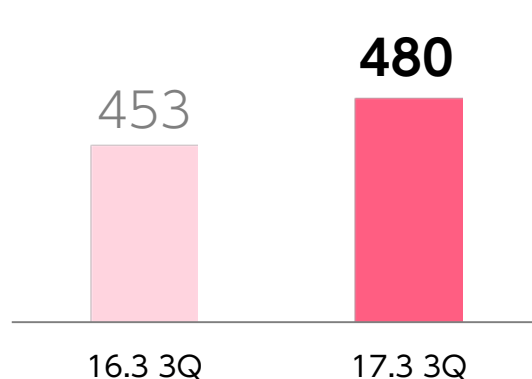
↑ 106.2%



取引先工場数

[工場]

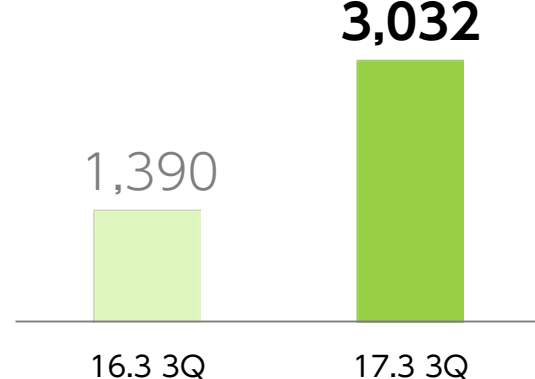
↑ 6.0%



バックオーダー数

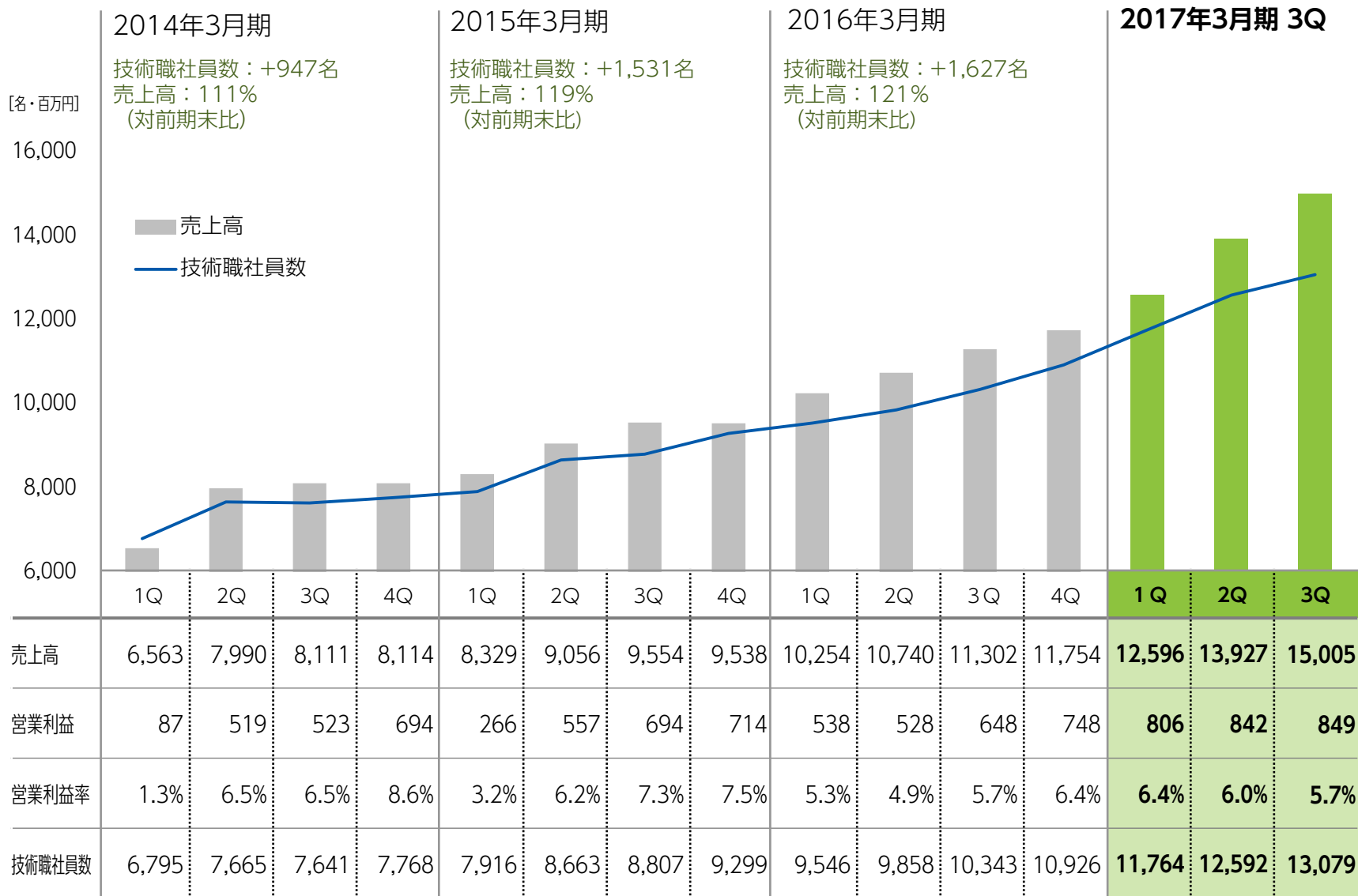
[人]

↑ 118.1%



※技術職社員純増数は、それぞれ前期末からの純増数を表しています。

四半期単位の売上高・技術職社員数の推移



連結貸借対照表の概要

[百万円]

	2016年9月		2016年12月		前四半期比	
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	増減率
流動資産	14,811	81.4%	16,625	83.1%	1,814	12.2%
現金及び預金	6,474	35.6%	7,824	39.1%	1,350	20.9%
売掛金	7,305	40.1%	7,732	38.6%	427	5.8%
固定資産	3,389	18.6%	3,378	16.9%	△11	△0.3%
有形固定資産	145	0.8%	185	0.9%	40	27.6%
投資その他の資産	1,923	10.6%	1,961	9.8%	38	2.0%
繰延資産	9	0.0%	8	0.0%	△1	△11.1%
総資産	18,210	100.0%	20,012	100.0%	1,802	9.9%
流動負債	8,916	49.0%	10,396	52.0%	1,480	16.6%
1年内返済予定の長期借入金	1,523	8.4%	1,540	7.7%	17	1.1%
固定負債	4,622	25.3%	4,363	21.8%	△259	△5.6%
長期借入金	4,247	23.3%	4,027	20.1%	△220	△5.2%
純資産	4,672	25.7%	5,251	26.2%	579	12.4%
株主資本	4,381	24.1%	4,938	24.7%	557	12.7%
負債＋純資産	18,210	100.0%	20,012	100.0%	1,802	9.9%
グロスDELシオ	1.48	—	1.26	—	—	—

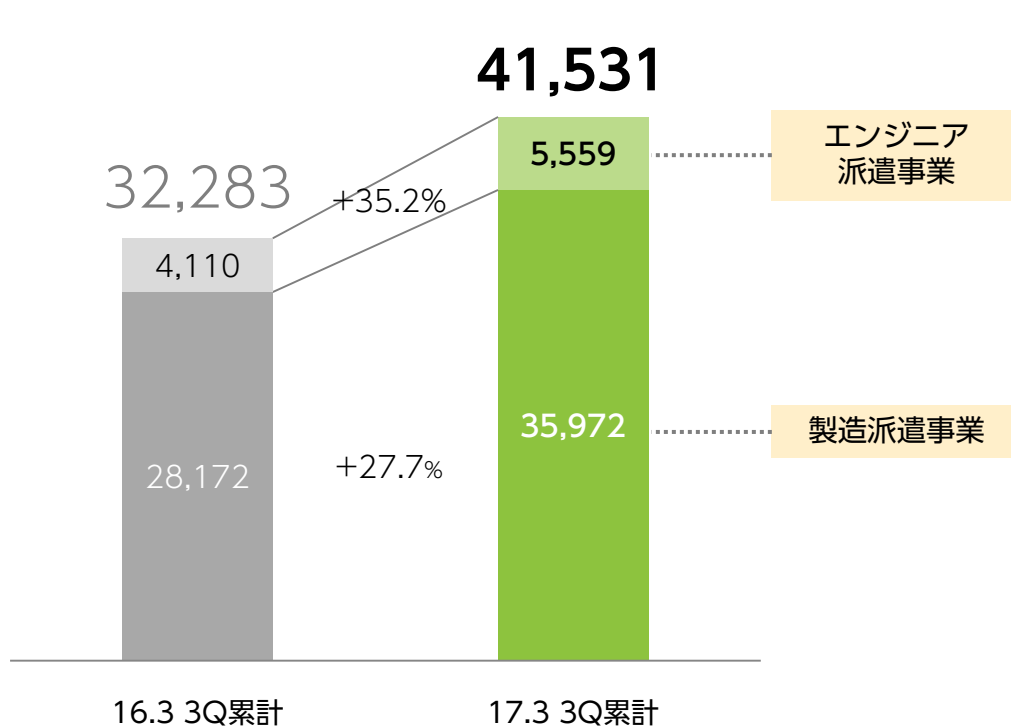
セグメント別業績 - 売上高推移・構成比

○ 製造派遣事業は順調に拡大

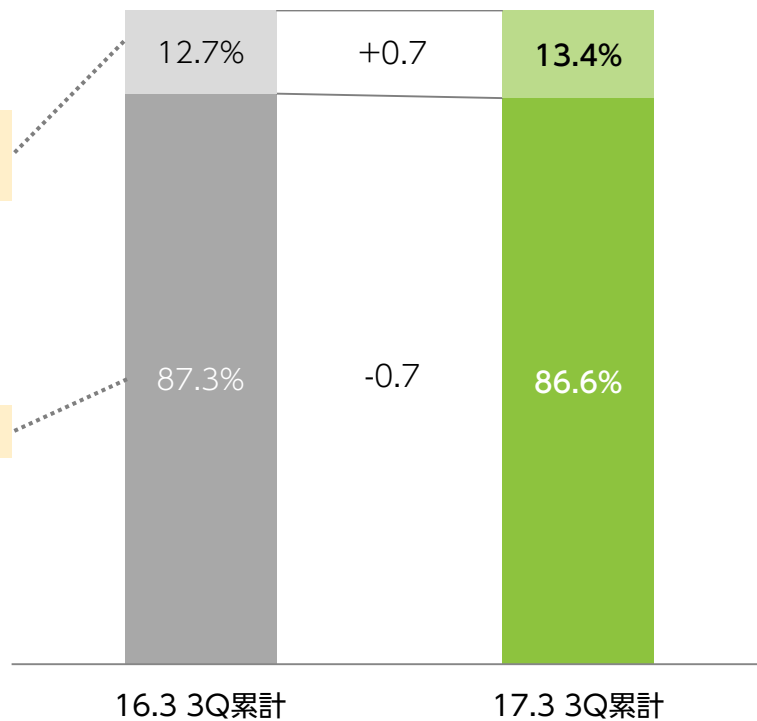
○ エンジニア派遣事業の成長により売上比率が拡大

売上高

[百万円]



売上高構成比



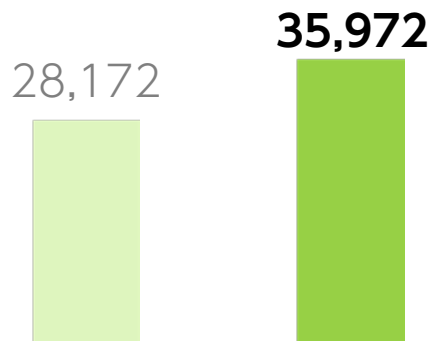
※報告セグメント以外の事業セグメントは含まれていません

セグメント別業績 - 製造派遣事業

- スマートフォン、車載用電子部品、自動車関連の人材需要が旺盛
- 顧客の大型投資案件による大人数受注が今期前倒しでスタート

売上高 [百万円]

↑ 27.7%

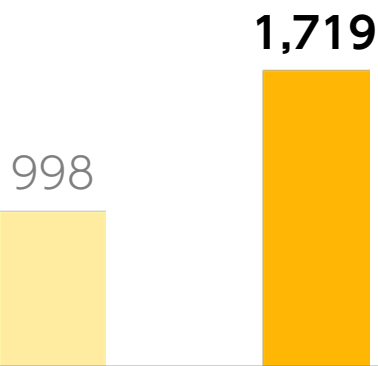


16.3 3Q累計

17.3 3Q累計

営業利益 [百万円]

↑ 72.2%

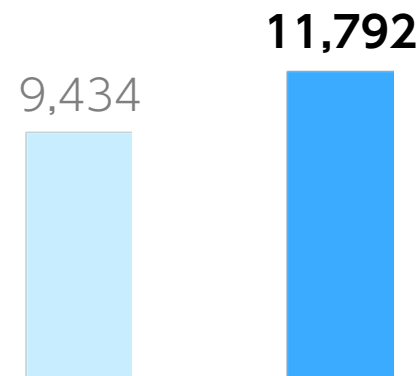


16.3 3Q累計

17.3 3Q累計

技術職社員数 [名]

↑ 25.0%



16.3 3Q累計

17.3 3Q累計

※技術職社員純増数は、それぞれ前期末からの純増数を表しています。

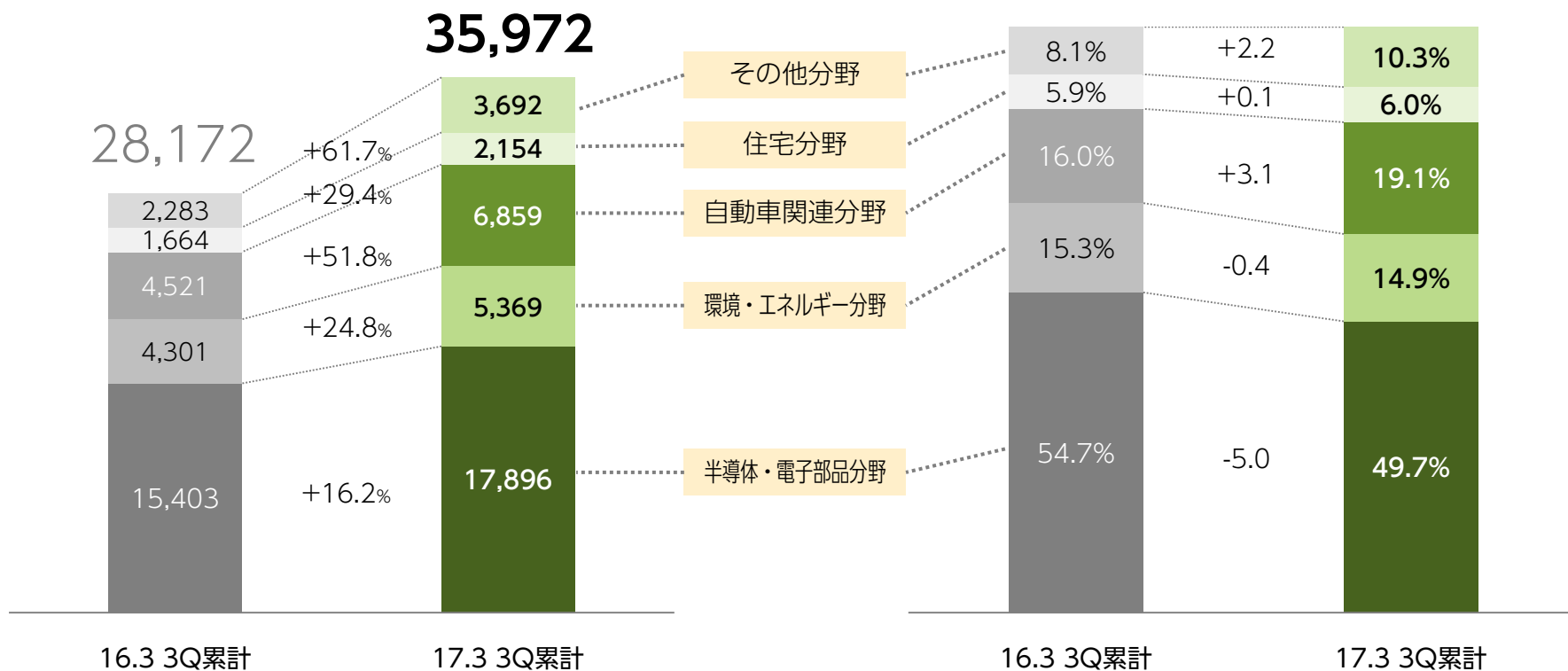
セグメント別業績 - 製造派遣事業 (分野別売上高)

- 半導体・電子部品分野は堅調
- 自動車関連分野が大きく伸び、売上構成比が拡大

売上高

[百万円]

売上高構成比



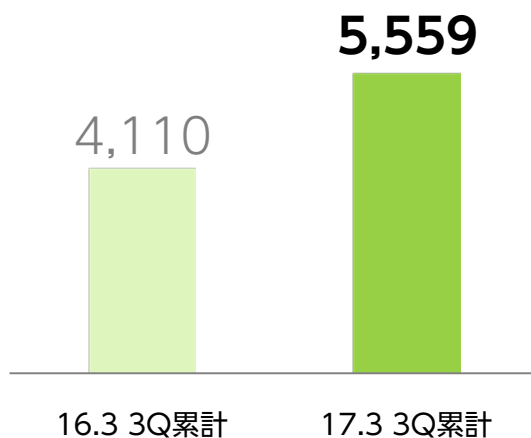
※2017年3月期第2四半期において、集計区分の見直しを行っています。2016年3月期は見直しを行った区分で再集計しています。

セグメント別業績 - エンジニア派遣事業

- エンジニア人材不足を背景に未経験者の需要が多い
- 未経験者の育成体制が評価され受注は好調

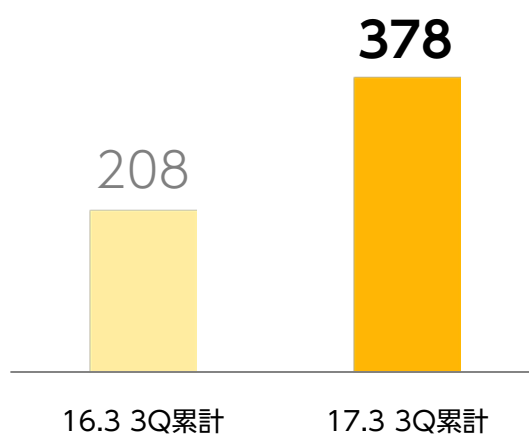
売上高 [百万円]

↑ 35.2%



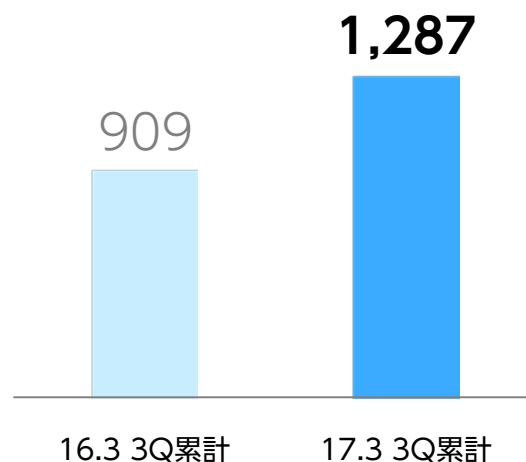
営業利益 [百万円]

↑ 81.5%



技術職社員数 [名]

↑ 41.6%



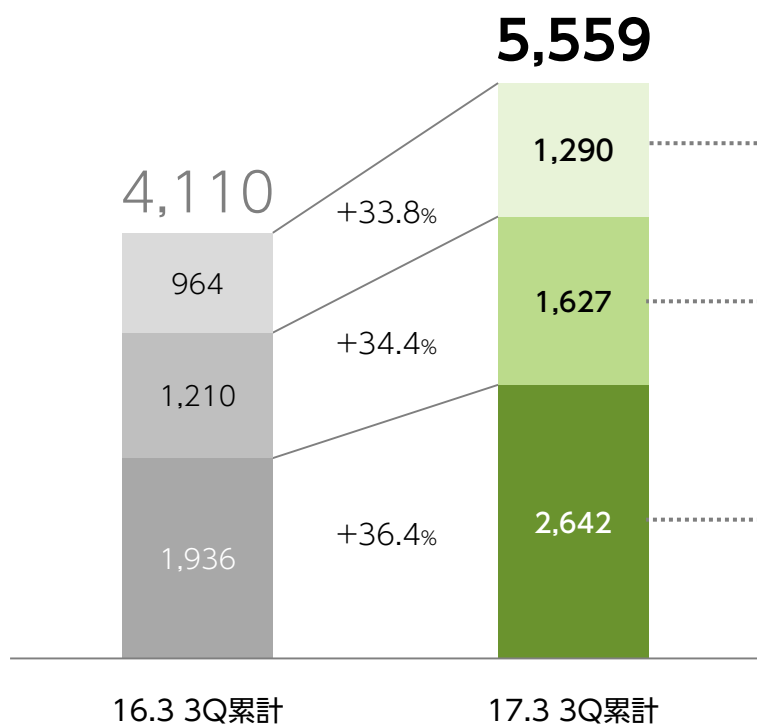
※技術職社員純増数は、それぞれ前期末からの純増数を表しています。

セグメント別業績 - エンジニア派遣事業 (分野別売上高)

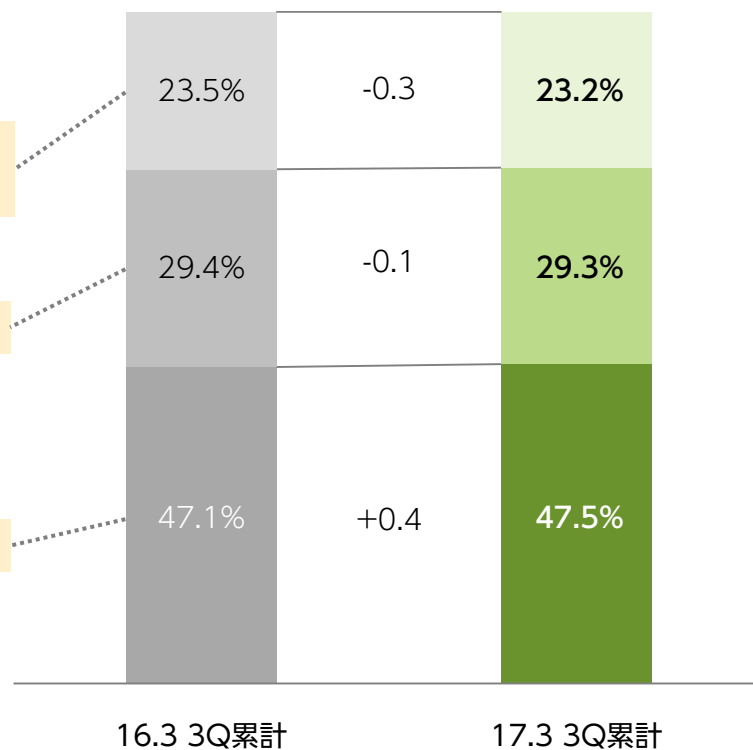
○ 未経験者の採用・育成が進み、すべての分野で売上拡大

売上高

[百万円]



売上高構成比



2. 2017年3月期 業績予想

UTグループの競争優位性

改正労働者派遣法

全国規模、信頼性の高い
派遣事業者への切替えが進む



創業以来続く
正社員（無期雇用）派遣

社員をカスタマーとしている
「人」を重視した経営

有効求人倍率の上昇

募集費として売上の3~4%を予算化、
発注窓口一本化による広告媒体費用の
コントロールと採用効率管理



業界トップクラスの採用力

各種媒体を駆使した募集ノウハウと
全国50か所の採用拠点

厳格なコンプライアンス 順守への関心の高まり

メーカー使用業者の再選定が発生、
対応できない同業他社からの
切替えが進む



EICC*対応体制の確立

国内の電子部品メーカーとの
多数の取引実績

*EICC(Electric Industry Code of Conduct)は電子機器業界の行動規範

2. 2017年3月期 業績予想

2017年3月期 連結業績予想

○ 継続的な人手不足から、多くの分野で人材需要は大きい

○ 好調な受注・採用状況の継続により業績予想を修正

[百万円]

	2016年3月期		2017年3月期 従来予想		2017年3月期 修正予想		増減	
	実績	構成比	実績	構成比	計画値	構成比	前期比	従来予想比
売上高	44,050	100.0%	47,840	100.0%	55,000	100.0%	24.9%	15.0%
営業利益	2,462	5.6%	2,530	5.3%	3,100	5.6%	25.9%	22.5%
EBITDA	2,574	5.8%	2,751	5.8%	3,289	6.0%	27.8%	19.6%
経常利益	2,412	5.5%	2,430	5.1%	3,000	5.5%	24.4%	23.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,497	3.4%	1,620	3.4%	1,900	3.5%	26.9%	17.3%

3. コミットメント

3. コミットメント

コミットメント

新中期経営計画におけるM&Aの推進により、成長と財務の安全性の両立を目指し、2017年3月期よりコミットメントを下記のように変更いたしました。

EBITDA成長率 30%以上 (5カ年計画の平均成長率)

総還元性向 30%以上

グロスDEレシオ 1.0以下 (2021年3月期に実現)

グロスDEレシオ

企業の資金源泉のうち、有利子負債が株主資本の何倍に当たるかを示す指標で、一般にこの数値が1以下だと財務内容が健全とされる。

総還元性向

純利益のうち株主に配分した額がどの程度の割合かを示す指標

式) 総還元性向 = (配当総額 + 自社株買い総額) ÷ 税引後当期純利益

参考資料

4. UTグループについて

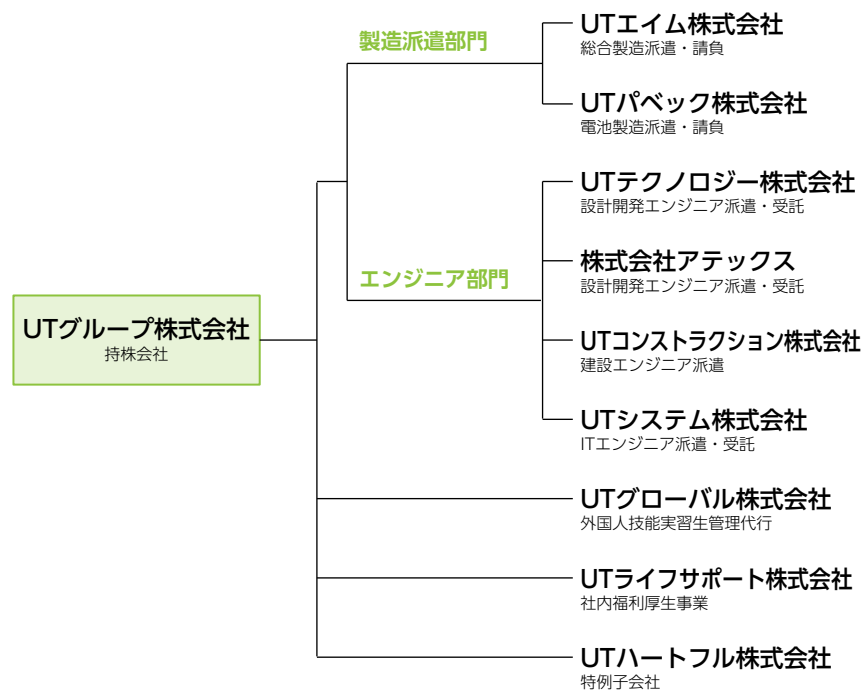
4. UTグループについて

会社概要

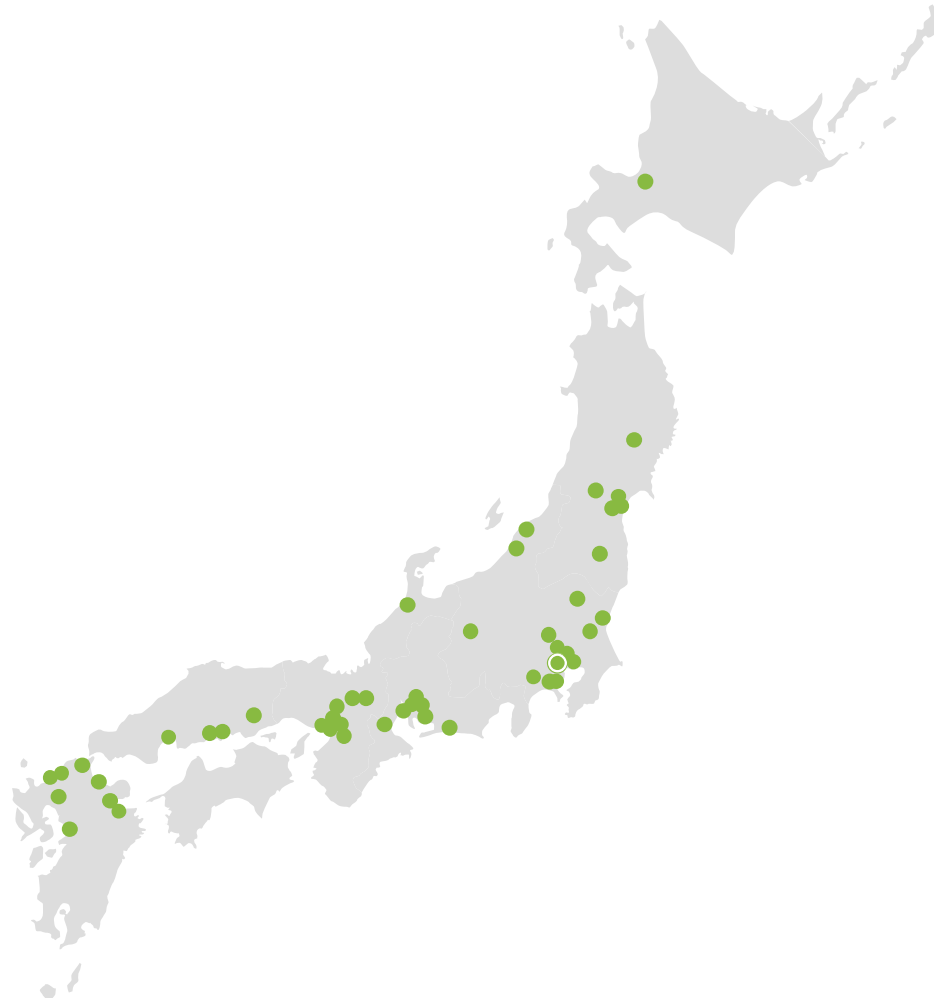
会社概要

商号	UTグループ株式会社
設立	2007年4月2日
資本金	5億円
上場証券取引所	東証JASDAQ（証券コード：2146）
代表者	代表取締役社長 兼 CEO 若山 陽一
所在地	東京都品川区東五反田1丁目11番5号

グループ概要



拠点



4. UTグループについて

製造派遣分野のリーディングカンパニー

はたらく力で、イキイキをつくる

創業以来、製造派遣業界では異例の正社員（無期雇用）派遣事業を展開。

はたらく人の立場に立ったさまざまな制度により

高い定着率を実現し、技術職社員数は過去最高を更新中。

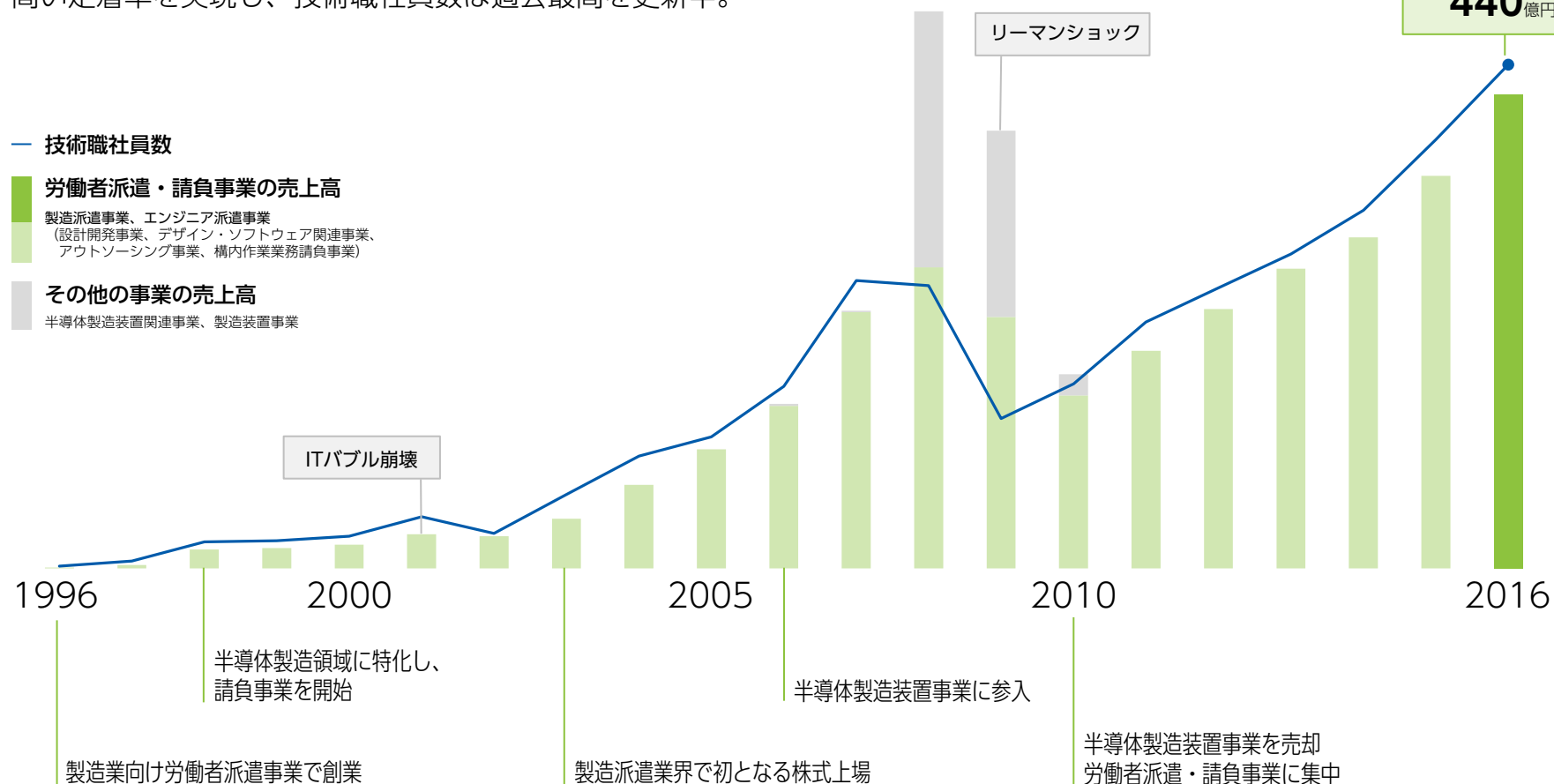
— 技術職社員数

■ 労働者派遣・請負事業の売上高

製造派遣事業、エンジニア派遣事業
(設計開発事業、デザイン・ソフトウェア関連事業、
アウトソーシング事業、構内作業業務請負事業)

■ その他の事業の売上高

半導体製造装置関連事業、製造装置事業



UTグループのミッションと戦略

ミッション

「はたらく力で、イキイキをつくる」

UTグループは、全てのはたらく人に
チャレンジする機会を与えます。

一人ひとりが高い目標を掲げ、
果敢に挑戦することが、
個々人の成長につながり、
喜びになると考えています。

私たちは、そのイキイキとした姿が、
あらゆるお客様の期待に応え、
日本の未来に貢献する力だと信じています。

「イキイキをつくる」戦略

安心・安定した雇用

- 正社員雇用（無期雇用派遣）
- 社会保険加入100%
- 地域密着雇用戦略



チームワーク キャリア形成支援

- 工程一括請負
- チームで未経験者育成
- 専門性追求
- キャリア形成支援



向上心育成

- 役職員エントリー制度
- ジョブチェンジ
(One UT プログラム)
- スーパーマネージャースクール



企業価値向上の 社員への成果配分

- 社員株主化施策

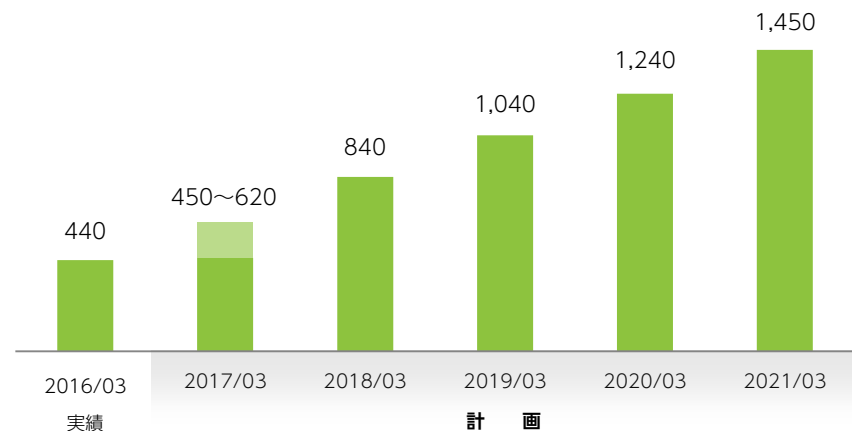


4. UTグループについて

中期経営計画 (2017年3月期～2021年3月期)

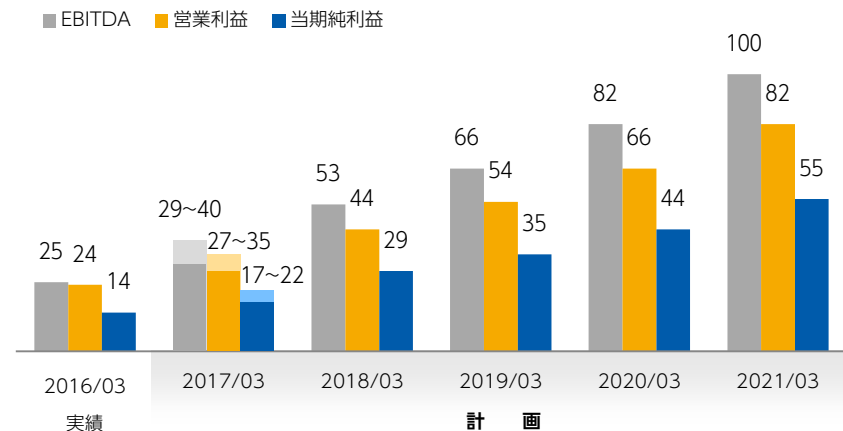
売上高

[億円]



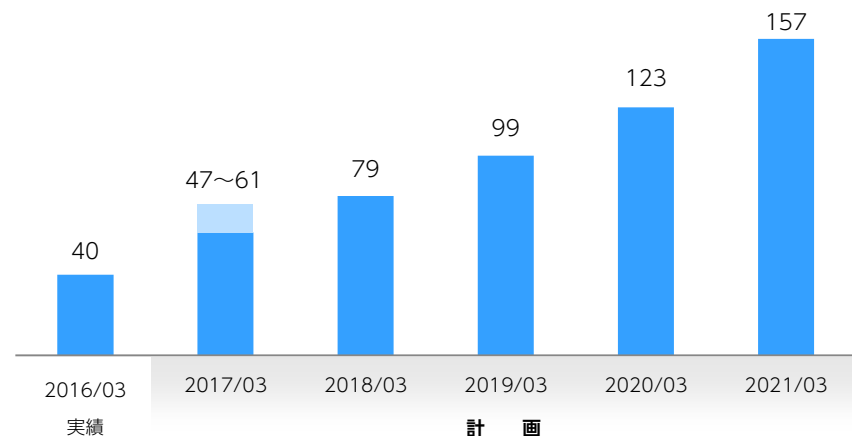
EBITDA・営業利益・当期純利益

[億円]



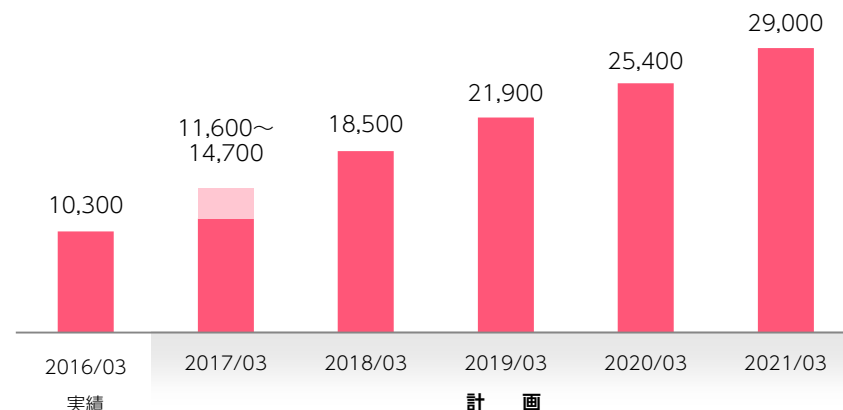
EPS

[円]



技術職社員数

[名]



4. UTグループについて

株主還元方針

株主還元方針

当社グループは、『安定した財務基盤の確立と積極的な事業展開による高い成長を通じた持続的な企業価値の向上』を経営目標としており、中期経営計画において、D/Eレシオ1.0以下（2021年3月期に実現）、EBITDA成長率30%以上（中期経営計画5カ年の平均成長率）をコミットメントとしております。

株主の皆様に対する利益還元も経営の重要課題と認識しており、**配当金および資本効率の向上に資する自己株式取得を通じて、総還元性向30%以上を基準に**、株価水準、事業環境等を総合的に判断して最適な株主還元を実施いたします。

総還元性向の推移

[千円]

	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期
当期純利益	880,429	922,860	934,660	1,168,338	1,497,496
配当総額	531,362	507,052	526,552	-	-
自己株式取得額	1,234,350	799,952	-	999,985	749,973
総還元性向	200.6%	141.6%	56.3%	85.6%	50.1%

$$\text{総還元性向} = (\text{配当金} + \text{自己株式取得}) \div \text{当期純利益} = 30\%$$

配当金と自己株式取得の割合は株価水準で判断

株価水準が割安の判断基準

PEGレシオ < 1~2倍

株価水準が割高の判断基準

PEGレシオ > 2倍

以上の基本方針をベースに総合的に判断し最適な株主還元を実施

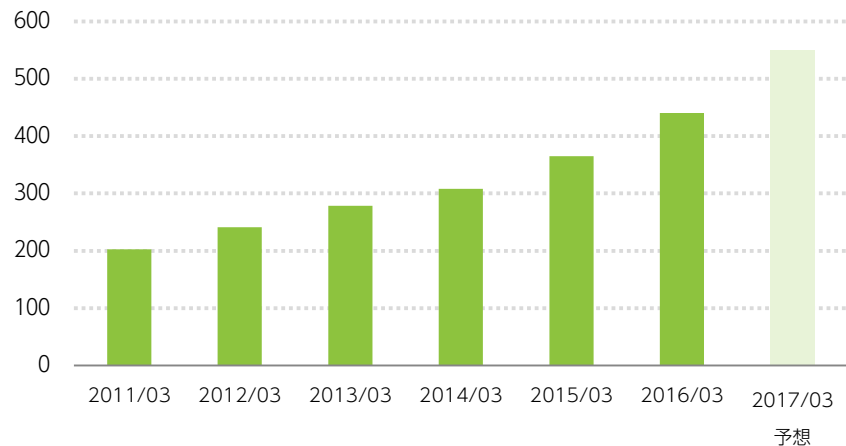
※PEGレシオ = 予想PER ÷ 年間EPS成長率

4. UTグループについて

業績推移

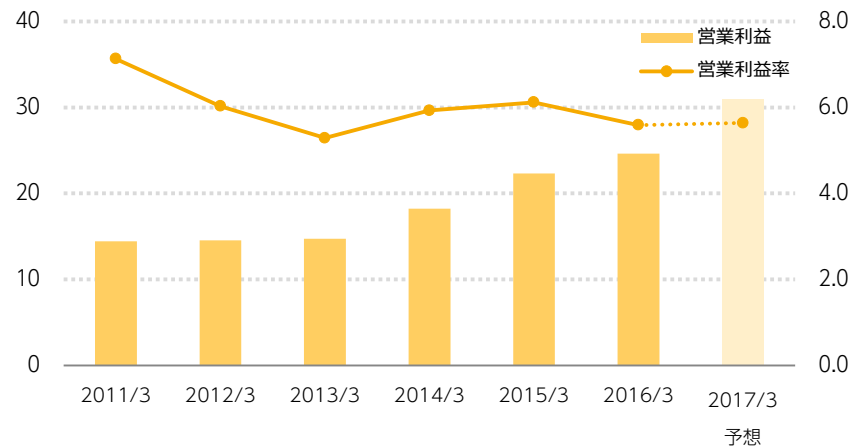
売上高

[億円]



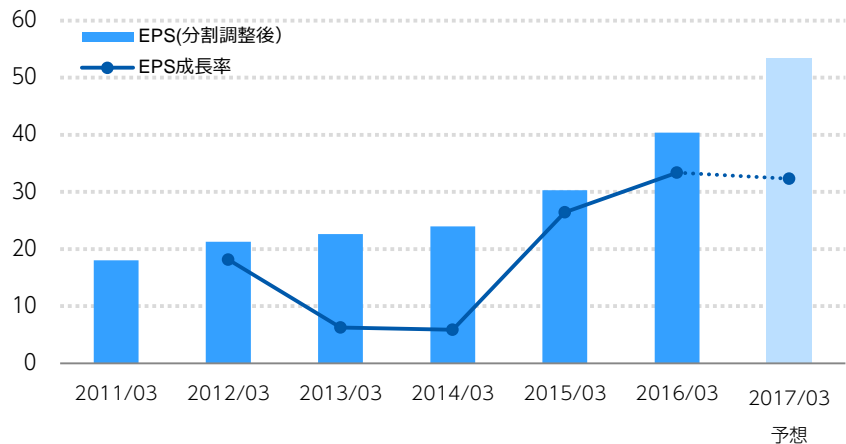
営業利益 (左軸) / 営業利益率 (右軸)

[億円・%]



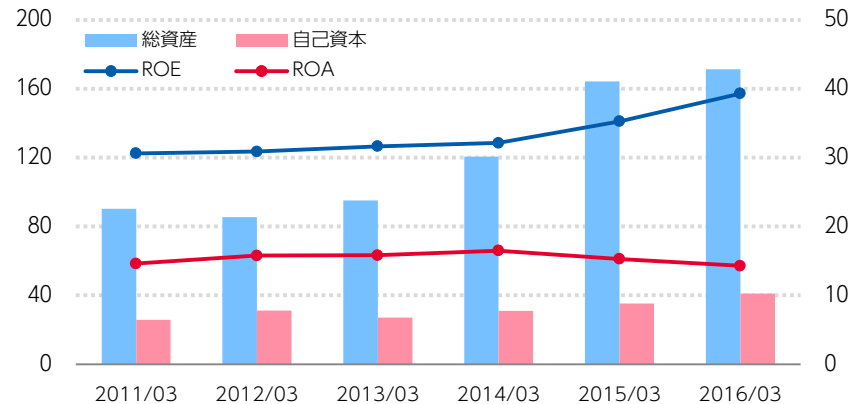
EPS・EPS成長率

[円・%]



総資産・自己資本 (左軸) / ROA・ROE (右軸)

[億円・%]



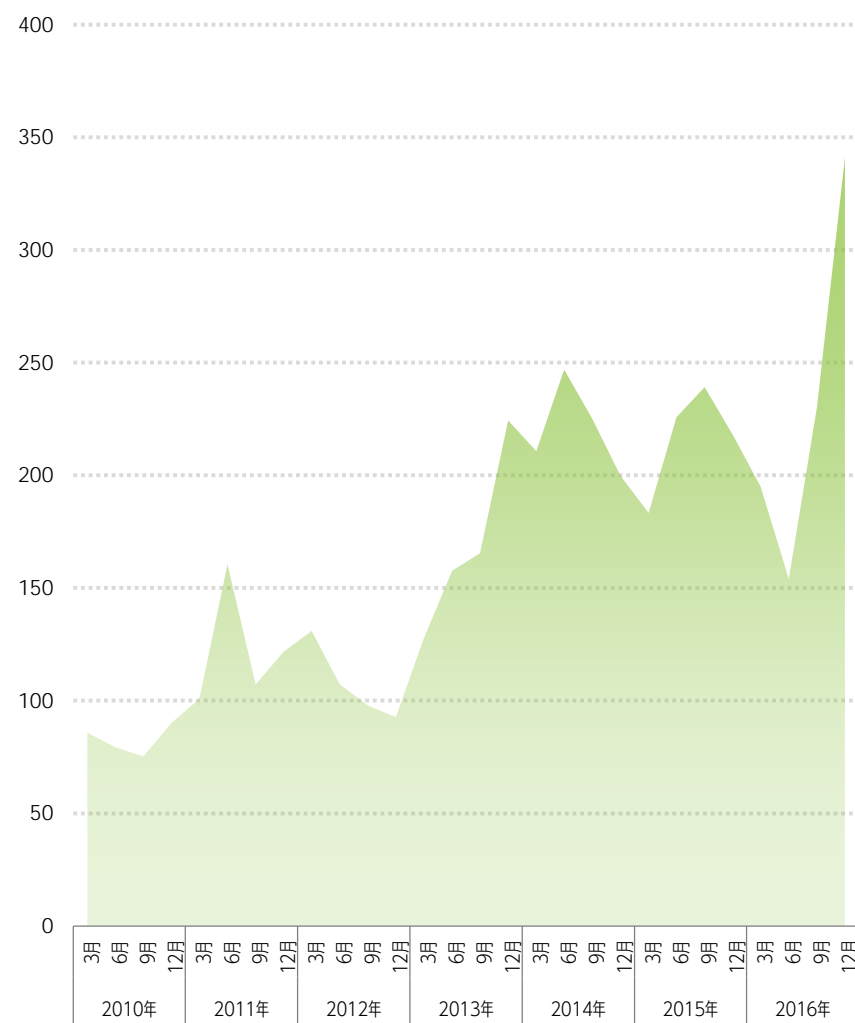
4. UTグループについて

株価の推移

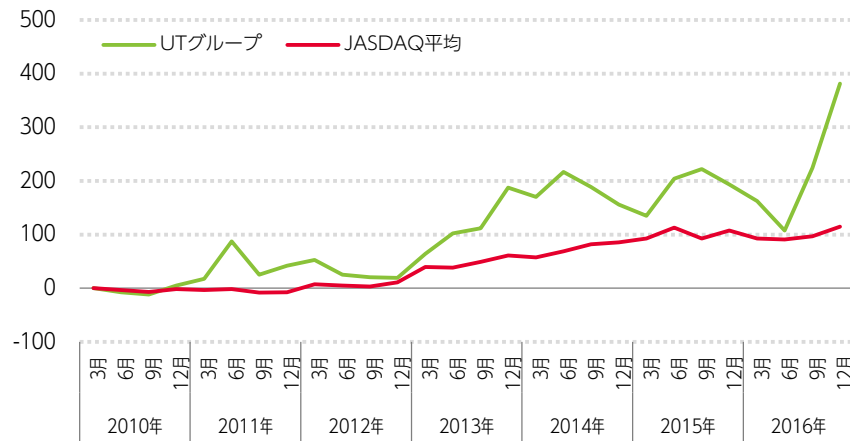
株価 (左軸) / 売買高 (右軸) [円/万株]



時価総額の推移 [億円]



株価の変動率 (2010年3月末比) [%]



はたらく力で、イキイキをつくる



Upward Together

UTグループ株式会社

本資料に関する注意事項

本資料は、当社の事業計画の情報提供をするためのものです。本資料に記載された推測や業績予測等は、本資料作成時点における当社独自の判断に基づく計画値であります。また、今後の実際の業績などは、さまざまな要因によって予告なしに変更される場合や、異なる結果となる可能性があります。

お問合せ先

UTグループ株式会社 社長室
TEL : 03 - 5447 - 1710
e-mail : ir@ut-g.co.jp